

経営比較分析表（令和4年度決算）

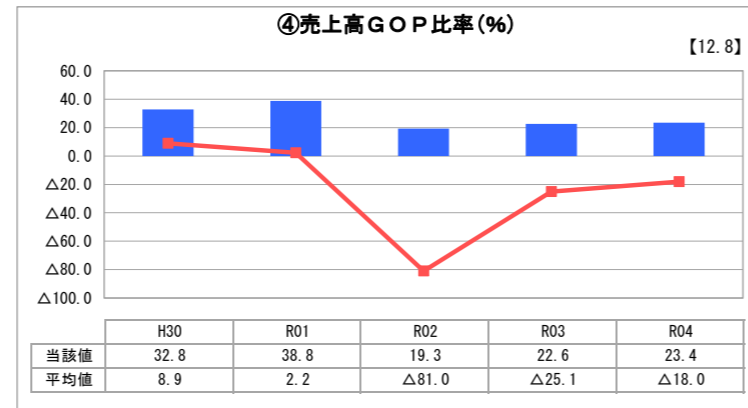
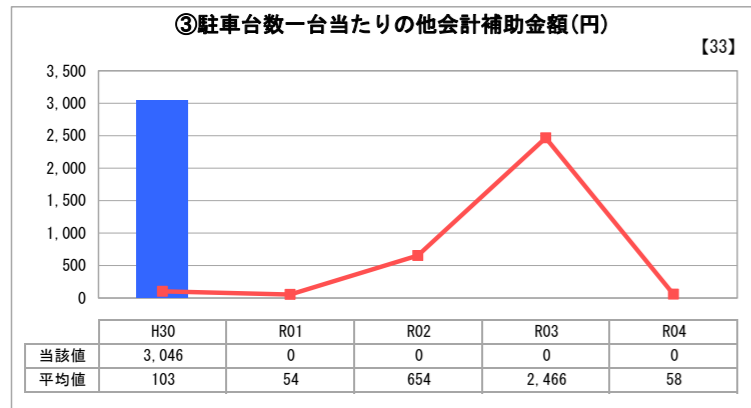
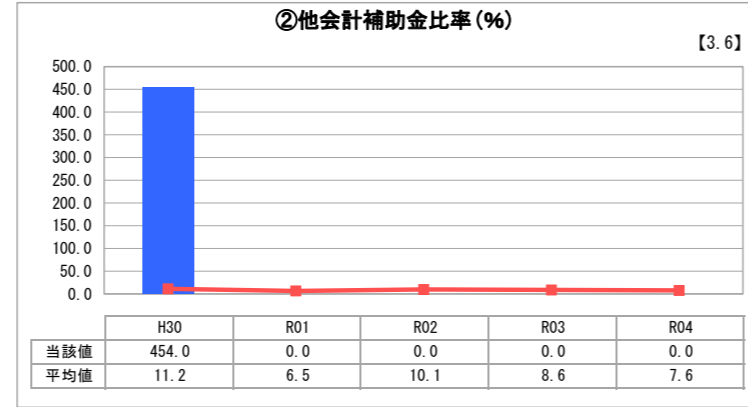
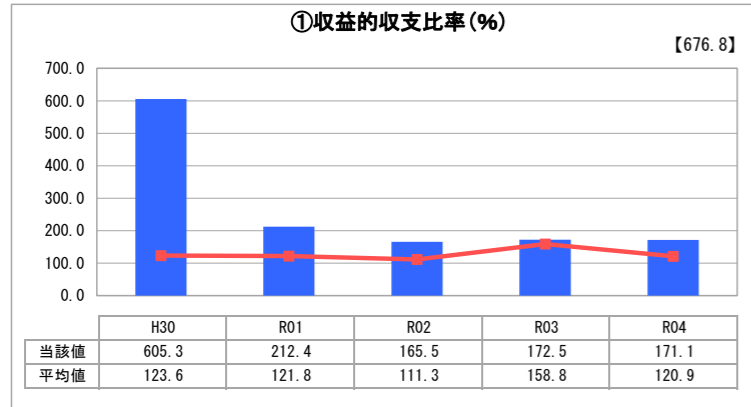
大阪府泉大津市 泉大津市立駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	29	

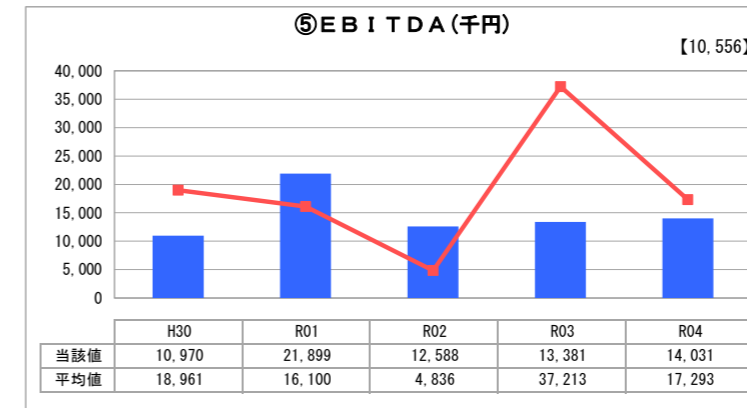
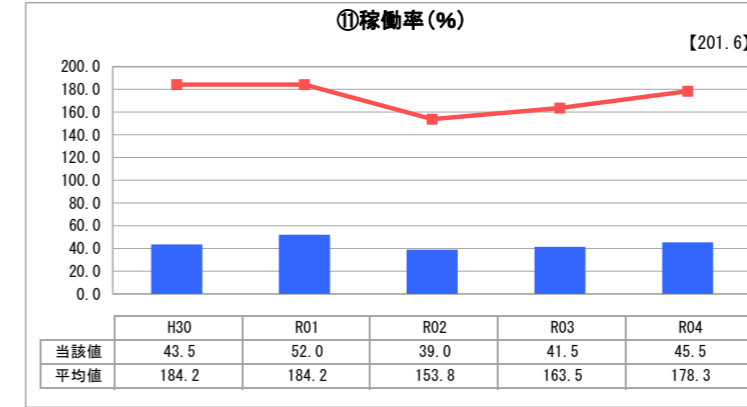
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	有	2,440
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
200	400	利用料金制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

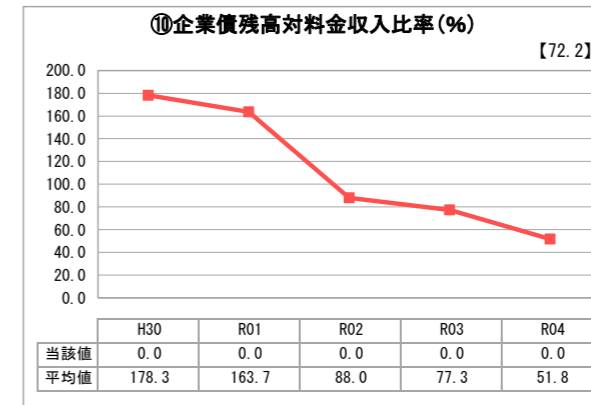
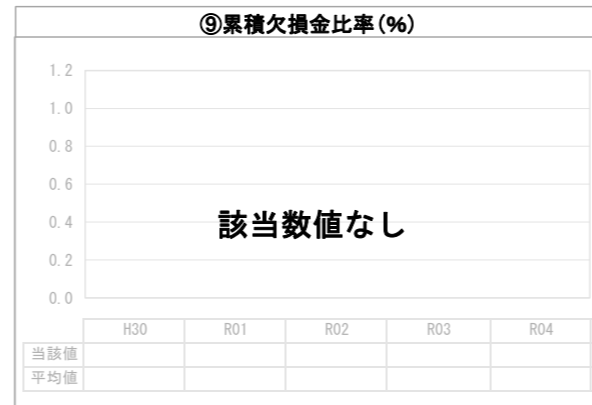


⑭敷地の地価(千円)

0

⑮設備投資見込額(千円)

40,000



分析欄

1. 収益等の状況について
 平成30年9月で累積赤字（駐車場建設当時の元利償還金）は解消しており、平成30年10月からは指定管理者制度を導入している。特別会計は平成30年度末で廃止し、令和元年度から一般会計での運用を行い、繰入金は無くなっている。これにより他会計補助金比率は0となっている。
 収益的収支比率については、繰入金が無くなったことや新型コロナウイルスの影響により減少し、前年度に比べ1.4ポイント減となったものの、依然として類似施設平均値は上回っている。
 売上高GOP比率については、未だ、新型コロナウイルスの影響もあるが、前年度に比べて0.8ポイント増となり、回復傾向にある。

2. 資産等の状況について
 供用開始から20年以上経過した駐車場内の設備については、大規模な修繕や改修を行っておらず老朽化が進んでいるため、市では平成27年度に長期修繕計画を策定し、令和4年度は消防設備（泡消火設備等）の修繕を行った。

3. 利用の状況について
 稼働率については、前年度に比べ4ポイントの増加となり新型コロナウイルス発生以前の稼働率に戻りつつある。
 引き続き、利用者のニーズを把握し、稼働率の増加を図っていく。

全体総括
 平成30年10月から駐車場運営管理について指定管理者制度を導入し、料金体系や利用時間の見直しを図り、利便性の向上と稼働率の増加に努めている。また、駅に近い立地の良さを活かしパークアンドライドを推進している。
 今後の駐車場の経営について、将来にわたって安定的に事業を運営していくための中長期的な経営の基本として、令和3年3月に経営戦略を策定した。